

●ホームページに加盟条件を掲載し、利用者に安心感を与えるようにしました。

登録飲食店に求める感染症対策

- 当店は、「外食業の事業継続のためのガイドライン」(令和2年5月14日、一般社団法人日本フードサービス協会、一般社団法人全国生活衛生同業組合中央会)に基づき、新型コロナウイルス感染症予防の取組を実施します。
- 当店は、「換気」、「声量」、「三密」に配慮しクラスターの発生を防ぐために、以下の内容を含む感染症予防の取組を実施するとともに、その取組内容を店頭に掲示します。
 - 店舗入口や手洗い場所における手指消毒用の消毒液の用意。
 - 店内における適切な換気設備の設置と徹底した換気の実施(窓・ドアの定期的な開放、常時換気扇の使用等)。
 - 他グループの客同士ができるだけ2m(最低1m)以上空くように間隔を空けてテーブル・座席を配置するか、テーブル間をパーティション(アクリル板又はそれに準ずるもの。以下同じ。)で区切る。
 - カウンター席は、他グループの客同士が密着しないよう適度なスペースを空ける。 ※飛沫感染を防ぐ観点からは、背中合わせの座席について、最低1m以上の間隔を空けて配置することまで求めるものではない。また、同様に、カウンター席については、パーティションで区切る対応も効果的である。
 - 一つのテーブルで他グループと相席する場合には、真正面の配置を避けるか、テーブル上をパーティションで区切る。
- 当店は、カラオケ設備を有している場合であっても、食事券の利用者又はポイントの付与対象者・利用者かどうかに関わらず、利用客に当該設備を使用させません。
- 当店は、兵庫県の「感染防止対策宣言ポスター」を掲示します。また、「兵庫県新型コロナウイルス追跡システム」に登録し、発行されるQRコードを掲示します。
- 当店は、利用者に対して、以下の事項を周知します。
 - 発熱や咳など異常が認められる場合は来店しないこと。
 - できる限り混雑する時間帯を避けること。
 - 大人数での会食や飲み会を避けること。
 - デリバリーやテイクアウトを活用すること。
 - 店が席の配置や食事の提供方法を制限することに協力すること。
 - 食事の前に手洗い・消毒をすること。
 - 咳エチケットを守ること。会話の声は控えめにし、大声に驚がりやすい大量の飲酒を避けること。
 - 食事中以外はマスクを着用すること。
 - 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)を利用すること。

●兵庫県のホームページ掲載情報を専用ホームページで利用者に告知しました。

Go To Eat キャンペーンプレミアム付食事券販売再開

作成年月日	令和3年11月2日
作成部局	産業労働部産業振興局 経営商業課

新型コロナウイルス感染拡大防止対策と社会経済活動との両立の観点から、Go To Eatひょうごキャンペーンプレミアム付食事券の販売を、下記のとおり再開します。

- 対象地域
兵庫県内全域
- 申込及び販売スケジュール
 - WEBによる食事券購入申込・抽選:
令和3年11月8日(月)～11月14日(日) ※約30万冊
 - 食事券の引換販売:
令和3年12月1日(水)～12月15日(水)
※既に購入予約券(はがき)をお持ちの方等についても、12月1日から引換販売(約35万冊)
- 利用対象店舗
GoToEat登録店舗のうち、兵庫県新型コロナ対策適正店での利用に限定
※同一グループの同一テーブル4人以内、2時間程度以内の利用を要請

- 利用期限
国において利用期限の延長を検討中
(現在、令和3年12月15日(水))
※延長決定次第、改めてHP等で周知
- 利用の再自粛及び販売停止条件
下記の(1)又は(2)に該当したときを目安として総合的に判断
 - 新型コロナウイルス感染状況「ステージⅢ相当以上」
＜ステージⅢ相当の目安＞
 - 新規患者数が人口10万人対15人以上、又は
 - 重症病床使用率が20%以上
 - 飲食店等に対する営業時間短縮等の要請



認証店ステッカー

食事券	既販売済	今後販売予定
販売期間	R2.10.29～11.23	R3.12.1～12.15
販売冊数	約15万冊	約65万冊 (抽選済35万冊、新規申込30万冊)
利用期間	R3.10.22～12.15※延長予定	R3.12.1～12.15※延長予定
利用要件	認証店を推奨	認証店に限定

お問い合わせ先

◆消費者向け Go To Eatひょうごキャンペーンコールセンター
TEL 0120-528-520 ※平日10:00～17:00

◆事業者向け

(1) Go To Eatキャンペーン事業にかかるお問い合わせ
Go To Eatひょうごキャンペーン事務局
TEL 078-371-2841 ※平日10:00～17:00
FAX 078-371-2847

(2) 新型コロナ対策適正店(認証店ステッカー)にかかるお問い合わせ
新型コロナ対策適正店認証コールセンター
TEL 078-272-6511 ※平日9:00～17:00

▶感染対策

- 加盟店から従業員の感染報告があった際は、速やかに農林水産省に報告しました。（延べ117回）
- 兵庫県も再開時のご利用にあたり、認証店利用を条件とされました。

Go To Eat ひょうごキャンペーン

プレミアム付食事券のご利用にあたり ご注意くださいこと。

Go To Eatひょうごキャンペーン プレミアム付食事券をご購入いただき、ありがとうございます。
ご利用にあたっては、兵庫県からの下記要請を遵守のうえ、感染防止対策の徹底にご協力
いただきますようお願い申し上げます。

その01
ご利用できる
店舗

Go To Eat ひょうごキャンペーン登録店のうち、 兵庫県新型コロナ対策適正店(右下ステッカー掲示店)

Q 兵庫県新型コロナ
対策適正店とは？ **A** 感染症対策を実施している飲食店等を県が実地確認し、
認証基準を満たしていることを確認した店舗のことです。

※Go To Eat ひょうごキャンペーン登録店は下記 URL に掲載していますが、各店
舗の営業日・営業時間が通常時と異なる場合があります。ご利用の際は、適正店
であるかも含めて事前に店舗へお問い合わせのうえ、ご確認をお願いします。

登録店の一覧はこちら→

<https://gotoeat-hyogo.com/search>

＼10のポイントクリア／

★★★★★
★★★★★
新型コロナウイルス対策
認証店
コロナ対策認証店

兵庫県

認証ステッカー

その02
ご利用条件

同一グループの同一テーブル4人以内、 2時間程度以内のご利用としてください。

1 2 3 4
about 2 hours

お問い合わせ先

【Go To Eat ひょうごキャンペーンについて】 Go To Eat ひょうごキャンペーンコールセンター TEL 0120-528-520 ※平日 10:00～17:00	【兵庫県新型コロナ対策適正店について】 兵庫県新型コロナ対策適正店認証コールセンター TEL 078-272-6511 ※平日 9:00～17:00
---	--

兵庫県制作販売時配布物

9

販売停止 ・ 利用自粛期間

●販売停止(利用自粛)期間が1年に及びました。

停止期間中は換金業務と共に、主に阪神地区の加盟店に状況説明を兼ねた訪問を行い、加盟店の不安感の解消に努めました。また反面、業務量は縮小していたので雇用調整助成金を活用し、スタッフを月ごとで調整するなど、長期延長にかかる全体の費用を抑制しました。加盟店にはメールでの状況報告、そして兵庫県とは再開に向けた意見交換を継続して行いました。

(気付き：効果的であった取組・内容)

- 加盟店訪問ではGo To Eatポスター・ステッカー・感染防止対策ポスター・新型コロナ追跡システムQRコードの掲示チェックと共に、店舗入口や手洗い場所に手指消毒用に消毒液が用意されているか、また店内の適切な換気設備状況、座席配置・テーブル間をパーテーションで区切られているか等を確認しました。(自発的な取り組みとし2021年1月から4月まで実施)
- ホームページ・一斉メール・FAX・郵送でまん延防止・緊急事態宣言中の対応など状況を加盟店へ節目で発信しました。
- 自粛期間中に食事券を利用される方への注意事項として、諸事情で加盟店が休業している可能性もある事など、利用者自らも状況をホームページやコールセンターで確認するよう発信したことで、食事券を利用出来なかったとの苦情は減少しました。

(気付き：今後改善すべき点・内容)

- 停止期間が長期に及び、先行きが見えなかった事もあり、利用者や加盟店から情報が少ない、早く再開しろとのご意見が頂点に達し、全体でイライラ感が漂う停止期間でした。
- 加盟店は換金に要する手間以外はリスクが無いので、経営者・金融情報の変更や臨時休業する旨等の事務局連絡を放置されるなど、無責任な姿勢の加盟店が散見されました。
- 加盟にあたり、多少なりともデポジット等を設定すれば「責任」という面で効果があったと思います。
- まん延防止や緊急事態発出の際、自粛要請とは食事券が使えないと解釈された加盟店・利用者が居られ、自粛を要請しているが利用はできる説明を明確に示すべきでした。
- 無断で利用を断っていると通報があった加盟店には速やかに連絡をとり、事情聴取と加盟店登録継続の意向を確認し、一部の加盟店は登録を取り消しました。
- 専用ホームページでは緊急事態宣言・まん延防止等重点措置発出の度に兵庫県の見解を伺いながら状況を説明しましたが、「再開はもう暫くお待ち下さい」としか言えない日々が続き、ご理解頂ける発信に限界があったのが課題です。
- 食事券の販売・利用を停止した際、引換えもできなくなり、食事券を持っている利用者は使える状況に不公平だとの声が多かったです。感染急拡大で仕方なかった状況でしたが、例えば停止後に一定の引換え期間があれば、苦情は緩和できたのではないかと思います。

新型コロナウイルスは年初から猛威を振るい、政府は1月7日、首都圏1都3県に緊急事態宣言の発令を決めた。宣言は対象の拡大・縮小、期間の延長・解除・発令が繰り返され、感染力の強い変異株「デルタ

株」の感染が拡大した夏の「第5波」では、1日あたりの新規感染者が2万5000人を突破。医療体制は逼迫し、飲食店などの休業・営業時間短縮、移動自粛などで国民生活が制約された。

(産経新聞 2022年7月22日)

用が適ひ、この事業に際しては、東京市などの対象地域となす。大阪市などの飲食店、アメリカ板や二酸化炭素を測定するセンサーの設置準備などの対応に追われる。次々打ち出される対策は、飲食店は「清潔な」専門的な店は新たな対策への期待とともに、店舗を精進させる詳細な「点」の提示を求めている。	対症下策は、大阪市内の飲食店、アメリカ板や二酸化炭素を測定するセンサーの設置準備などの対応に追われる。次々打ち出される対策は、飲食店は「清潔な」専門的な店は新たな対策への期待とともに、店舗を精進させる詳細な「点」の提示を求めている。	対症下策は、大阪市内の飲食店、アメリカ板や二酸化炭素を測定するセンサーの設置準備などの対応に追われる。次々打ち出される対策は、飲食店は「清潔な」専門的な店は新たな対策への期待とともに、店舗を精進させる詳細な「点」の提示を求めている。	対症下策は、大阪市内の飲食店、アメリカ板や二酸化炭素を測定するセンサーの設置準備などの対応に追われる。次々打ち出される対策は、飲食店は「清潔な」専門的な店は新たな対策への期待とともに、店舗を精進させる詳細な「点」の提示を求めている。
対症下策は、大阪市内の飲食店、アメリカ板や二酸化炭素を測定するセンサーの設置準備などの対応に追われる。次々打ち出される対策は、飲食店は「清潔な」専門的な店は新たな対策への期待とともに、店舗を精進させる詳細な「点」の提示を求めている。	対症下策は、大阪市内の飲食店、アメリカ板や二酸化炭素を測定するセンサーの設置準備などの対応に追われる。次々打ち出される対策は、飲食店は「清潔な」専門的な店は新たな対策への期待とともに、店舗を精進させる詳細な「点」の提示を求めている。	対症下策は、大阪市内の飲食店、アメリカ板や二酸化炭素を測定するセンサーの設置準備などの対応に追われる。次々打ち出される対策は、飲食店は「清潔な」専門的な店は新たな対策への期待とともに、店舗を精進させる詳細な「点」の提示を求めている。	対症下策は、大阪市内の飲食店、アメリカ板や二酸化炭素を測定するセンサーの設置準備などの対応に追われる。次々打ち出される対策は、飲食店は「清潔な」専門的な店は新たな対策への期待とともに、店舗を精進させる詳細な「点」の提示を求めている。

大阪府は昨日、新型コロナウイルスの特別措置法に基づく濃厚接触者等モニタリングの実効性を確保するため、対象地域とる大阪市内の飲食店の感染防止対策をエニュークする。同日以降、組織し、重点監視適用後の5日から訪問査する。と

を決定した。市によると、府市の職員40～50人で、今後民間委託とでて、今、対象店舗約6軒に上る見通し。繁華街のある大阪市北区、中央区、店舖から始める。

府市内の飲食店に午後8時までの営業時間短縮を

大阪「見回り隊」結成 5日から実施

[illegible]

	「く會食」を徹底してもらい、店舗は努力しない答へに人店並みのけし退出を要求したわけという対応を求めた。同店はではスグなくして来店する客ほとんどいないもの、マクドナルドを行くはまだ数枚だ。
期 間	５日から５月５日まで
営業時間短縮要請	午後８時まで
イベント入場規制	大版、兵庫、宮城の３府県は最大5000人まで
企業への協力金	中小企業は日額最多10万円、大企業は同20万円
政府から対象地域への要請	飲食店ではカラオケ設備の利用を自粛 消毒できることになり、 毒でさながら、ここにおお と述べた。
自治体は、どの時間帯にんか	次々打ち出される新対策 に店側の負担は増えたと る。清水英樹は、政府自身 の清水英樹は、政府自身 の清水英樹は、政府自身

マスク会食…

アクリル製の調理、飲食の
 際はマスクを外す。またマ
 スクの着用は「正」な運動
 中やマスク着用で「協力」
 した客の店舗に近づかない
 などの店舗に「正」出ない
 求む。また、店員は「協力」
 した客に、店舗に近づかない
 店舗には命や調子の適用
 を検討し、義務化する。
 府は現時点でマスクをして対
 策を徹底している「認定」
 した店舗に対して、安楽な心
 証として「金色のツナガ
 を発行する。金ツナギ

カの店舗の「確立」を模
 索する。インセンティブ
 (動機づけ)も考慮する。
 松井：市では「自」の市
 民の本部会合で「自」開
 行された。店舗に「協力」
 した客は、店舗に近づかない
 く、利用者の「感染」防
 止の観点から「正」な心
 証として「金色のツナガ」
 記留に「正」調査「な
 がら、感染に「協力」した
 客に「正」な心証として「正」
 い」と述べた。

態勢を整えていくこと
 一定の歯止め
 一連の新たな政策を講
 ずる。

マスク会合について、近
 畿大病院感染対策の活用
 は、マスク着用（感染抑制）
 は、マスク着用（感染抑制）
 わずらう。外出や食への定
 り、外出や食への定
 の歯止めは「正」な心証

–59–

実際に訪問した加盟店



事務局スタッフが「訪問シート」を持って加盟店を訪問しました（参照P58）

Go To Eat ひょうごキャンペーン食事券 事業者（飲食店）様 訪問シート（モニタリング）

事業者様用控え

本日は、参加事業者様へのヒアリングを目的としてご訪問させていただきました。
お忙しい中、ご協力を賜り誠にありがとうございます。引き続きよろしくお願いいたします。

	はい	いいえ
① Go To Eat ひょうごキャンペーンのポスター、ステッカーが掲示されている。	☐	☐
② 感染防止対策ポスターが適正に掲示されている。	☐	☐
③ 新型コロナ追跡システムQRコードの掲示がされている。	☐	☐
④ 店舗入口や手洗い場所には、手指消毒用に消毒液が用意されている。	☐	☐
⑤ 店内には適切な換気設備を設置し、徹底した換気が行われている。	☐	☐
⑥ 他グループの客同士ができるだけ2m（最低1m）以上空くようにテーブル、座席配置するかテーブル間をパーティションで区切られている。 カウンター席は、他グループの客同士が密着しないよう適度なスペースが空いている	☐	☐

訪問確認書

訪問日時 2021年 月 日 () : ~ :

事業者様名 _____

Go To Eat ひょうごキャンペーン事務局

担当者名 _____

住所 〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町1-3-2

株式会社日本旅行 神戸支店

連絡先（事務局） TEL078-371-2841 FAX078-371-2847

※ご不明な点がございましたら、上記連絡先までお問い合わせください。

Go To Eat ひょうごキャンペーン食事券 事業者（飲食店）様 訪問シート（事務局控え）

【事務局用 ※事業者様にはお渡ししないでください】

所属事務局	神戸
チェック担当者氏名	_____
訪問先（正式名称）	_____
店舗コード（申請受付番号）	_____
訪問日時	2021年 月 日 () : ~ :
訪問先ご対応者様名	
① Go To Eat ひょうごキャンペーンのポスター、ステッカーが掲示されているか。 ☐ はい ☐ いいえ ② 感染防止対策ポスターが適正に掲示されているか。 ☐ はい ☐ いいえ ③ 新型コロナ追跡システムQRコードの掲示がされているか。 ☐ はい ☐ いいえ ④ 店舗入口や手洗い場所には、手指消毒用に消毒液が用意されているか。 ☐ はい ☐ いいえ ⑤ 店内には適切な換気設備を設置し、徹底した換気が行われているか。 ☐ はい ☐ いいえ ⑥ 他グループの客同士ができるだけ2m（最低1m）以上空くようにテーブル、座席配置するか テーブル間をパーティションで区切られているか。 カウンター席は、他グループの客同士が密着しないよう適度なスペースが空いているか。 ☐ はい ☐ いいえ ⑦ 取扱店舗になったことにより来店者は増えましたか？ ☐ はい ☐ いいえ ⑧ 取扱店舗になったことにより売り上げは増えましたか？ ☐ はい ☐ いいえ ⑨ その他課題点などご自由にお書きください	